

マンスリー景況ウォッチ (1月号)



日本政策金融公庫

—全国小企業月次動向調査結果—
(2021年12月実績、2022年1月見通し)

< お問い合わせ先 >
日本政策金融公庫 総合研究所
小企業研究第二グループ Tel.03-3270-1691

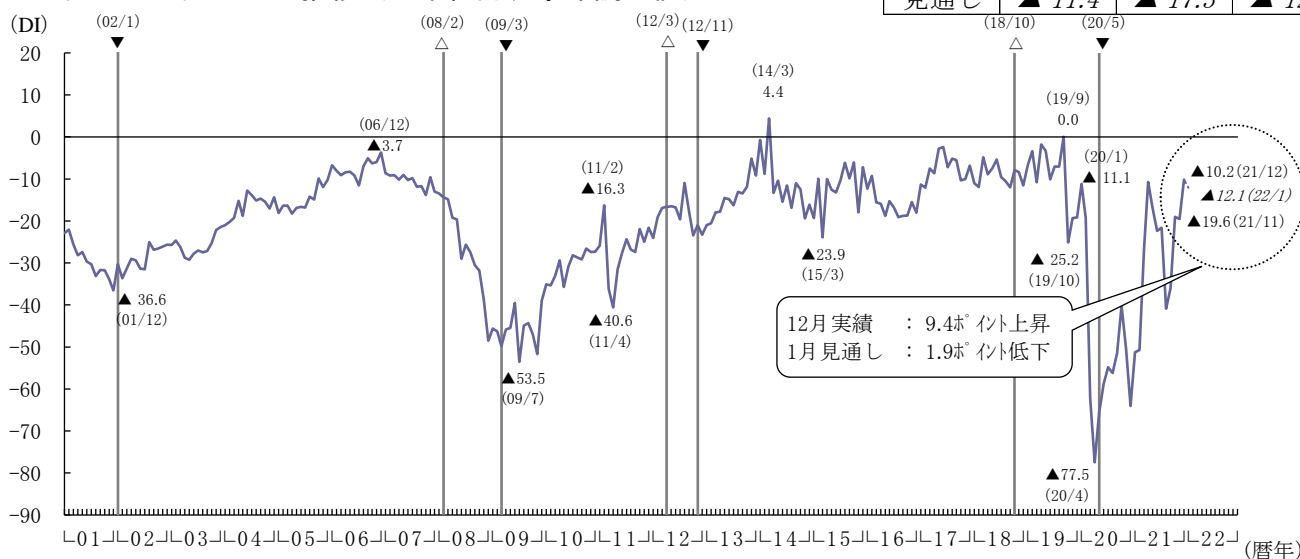
小企業の売上DI (12月実績) は、マイナス幅が縮小

2021年12月の売上DIは、11月(▲19.6)からマイナス幅が9.4ポイント縮小し、▲10.2となりました。2022年1月は▲12.1と、12月に比べマイナス幅が1.9ポイント拡大する見通しとなっています。

業種別にみると、製造業(▲1.4→▲13.7)ではマイナス幅が拡大した一方、非製造業(▲21.7→▲8.1)ではマイナス幅が縮小しました。1月は、製造業では▲7.4とマイナス幅が縮小する一方、非製造業では▲13.0とマイナス幅が拡大する見通しとなっています。

2021年12月の採算DIは、11月(▲22.5)からマイナス幅が0.7ポイント縮小し、▲21.8となりました。2022年1月は、▲21.4とマイナス幅が縮小する見通しとなっています。

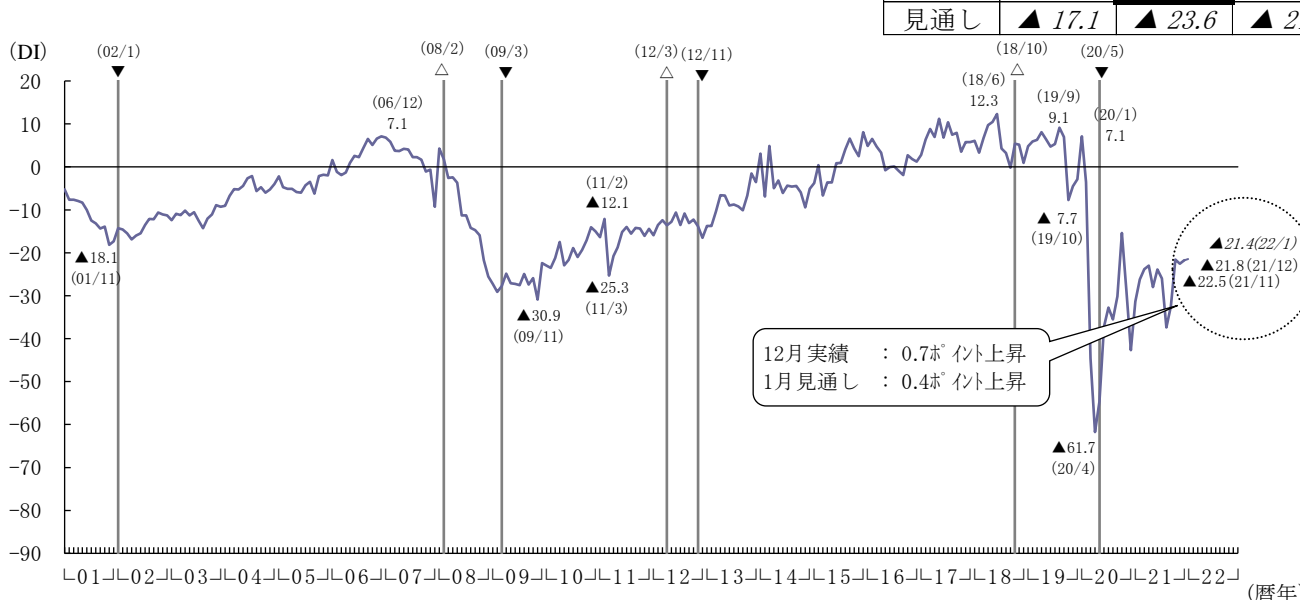
図-1 売上DIの推移 (全業種計、季節調整値)



(注) 1 売上DIは前年同月比で「増加」企業割合-「減少」企業割合。

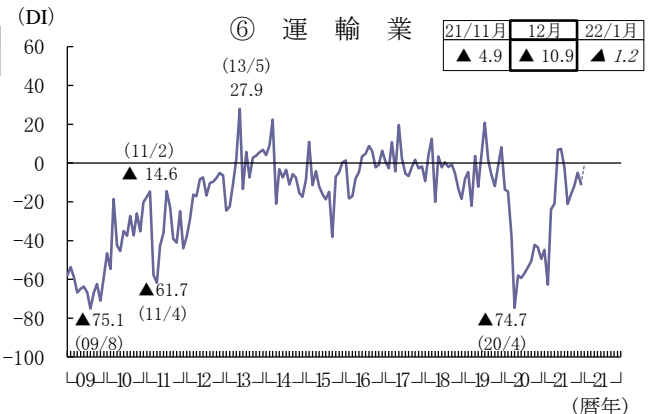
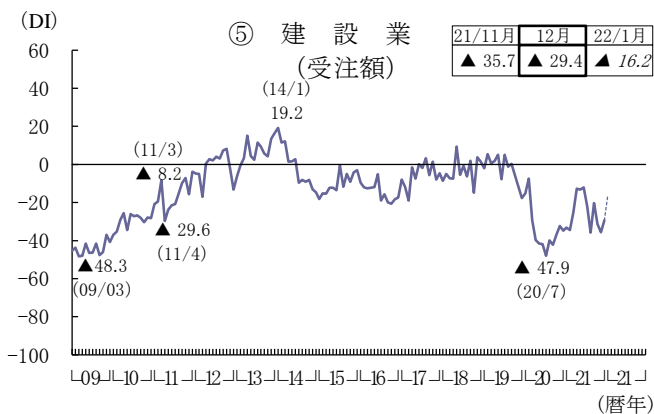
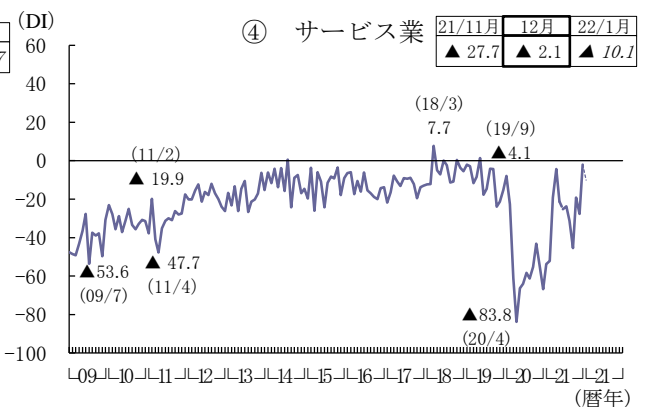
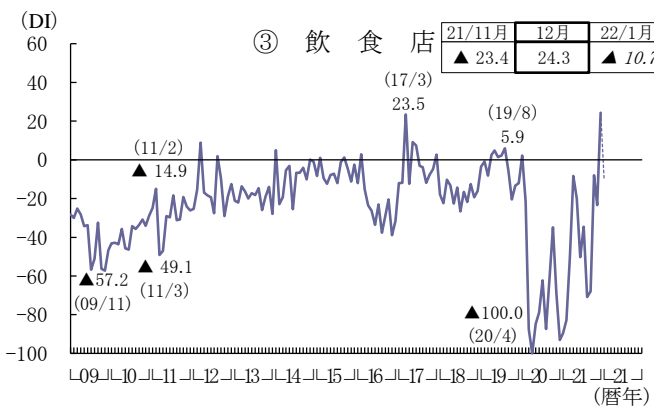
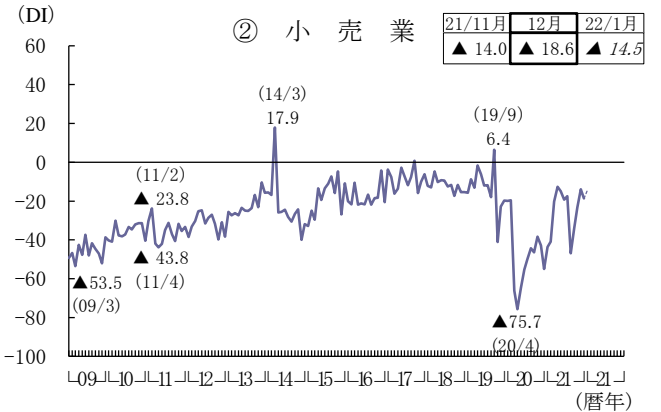
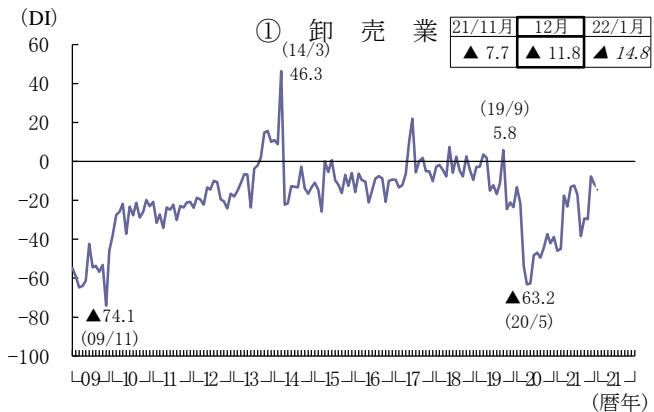
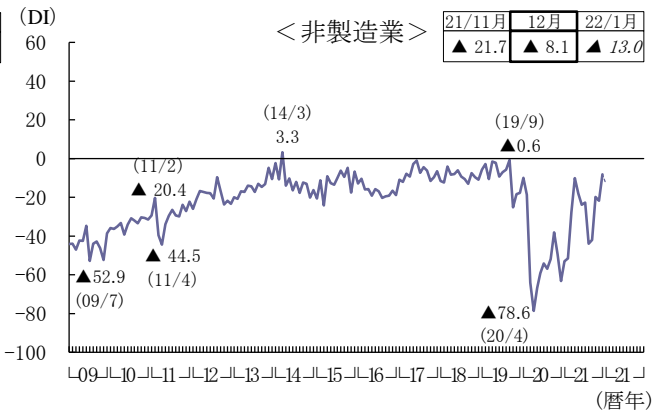
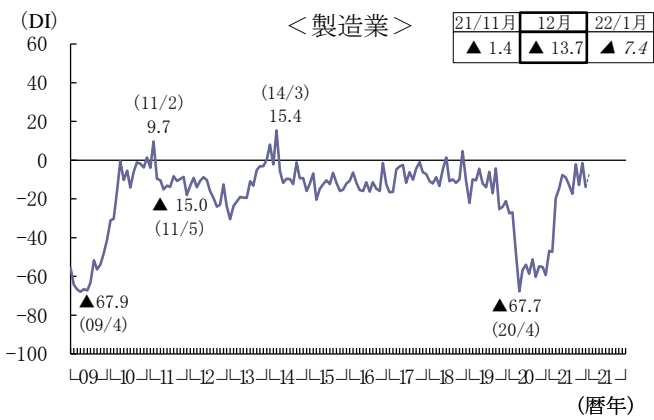
2 実線は「実績」、点線は「見通し」。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷を示す(以下同じ)。

図-2 採算DIの推移 (全業種計、季節調整値)



(注) 採算DIは「黒字」企業割合-「赤字」企業割合。

<参考> 業種別売上DIの推移（季節調整値）



【調査結果の公表について】

マンスリー景況ウオッチで取り上げている「全国小企業月次動向調査結果」につきましては、当公庫のホームページに詳細な資料を掲載しております。下記アドレスにてご覧ください。

◇ 日本政策金融公庫総合研究所による調査等 ホームページアドレス
<https://www.jfc.go.jp/n/findings/gri.html>